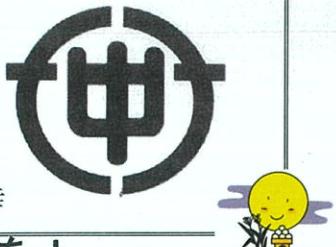


開校60周年

学び考える生徒 思いやりのある生徒 すすんで心身を鍛える生徒

滑中だより

令和3年9月1日発行 第5号 発行者 校長 八木原利幸



新型コロナウイルス感染症拡大の防止を！

7月下旬から全国的に感染者の増加が止まりません。これまで以上に、日々の健康観察に努め、少しでも体調が芳しくない場合には休むようにしてください。また、同居の家族等に発熱などの症状が見られた場合も登校は自粛してください。学校の教育活動を止めないためにも、御理解と御協力のほどよろしくお願ひいたします。

「多様性と調和」、オリ・パラから学ぶ

始まるときはとても長く感じる夏休みですが、終わってみるとあつという間だったという思いがするのではないかでしょうか。特に今年の夏休みは、前半はオリンピック、後半はパラリンピック(9/5まで)のテレビ観戦をして、日本人選手の活躍する姿に感動した人も多いのではないでしょうか。

さて、今回のオリンピック・パラリンピックは、基本コンセプトに「多様性と調和」をかかげました。開会式では、男女一人ずつが旗手を務めるなど「男女平等」のメッセージが色濃く打ち出されました。さらにいくつかの種目では男女混合種目も誕生しました。

特に人権に配慮した今大会は、女性も、男性も、子供も、高齢者も障害のある方も、LGBTの方も誰もが希望を持って生き生きと生活ができる、活躍できる社会、多様性が尊重され、温かくて、優しさにあふれる社会を目指していたのです。これは、オリンピック憲章の求める理念にほかなりません。

今大会は、57年ぶりに日本で行われた夏季大会です。スポーツによって心身ともに調和の人間を育てることや、4年に一度、世界中から集まつたトップアスリート達の公正・公平に競技する姿勢と異文化を理解しながら友情を育み、平和な世界を実現しようとする考え方を、また、障害のある方が、スポーツを通じて、よりよい共生社会を実現するという理念を、学校教育の中で、大きく反映させていくことが求められます。

例えば、今大会のキーワードにもなっている、「卓越」…より高い目標を目指して努力すること、「友情」…スポーツを通して得られる友情や絆、「敬意・尊重」…ルールを尊重する、フェアプレインで徹する、支えてくれる人達に対する敬意、「勇気」…マイナスの感情に向き合い乗り越えようとする精神力、「強い意志」…難しいことがあっても諦めず限界を突破しようとする力、「インスピレーション」…人の心を揺さぶり駆り立てる力、「公平」…多様性を認め、工夫をすれば、誰もが同じスタートラインに立てることに気付かせる力等について学ぶことが大切です。これが、オリンピック・パラリンピックの価値を体験的に学んでいく教育活動であり、近代オリンピックの創始者であるピエール・ド・クーベルタンが唱えたオリンピック精神に通ずるものなのです。

そして、この学びの目指すところは、世界中の人々が、人種や文化、宗教、価値観などの多様性を尊重し、世界平和に向けて活躍できる人間へと成長していくことです。自らスポーツをして楽しむ、スポーツを見て感動する、ボランティアや運営スタッフとしてスポーツを支える、スポーツをより深く知るために学ぶ等、スポーツに対してはいろいろなかかわり方があります。オリンピック・パラリンピック教育が本当に生きてくるのは、実は大会が終了してからの皆さん一人一人の生き方に対してなのです。

多くの人が多くの感動を得られた夏休みでした。今日からいよいよ2学期です、日々の授業を大切にし「気持ちを新たに、元気よくスタートしましょう」。

より高みを目指し、“関東中学校体育大会”へ

7月の学校総合体育大会県大会を勝ち抜き、団体では、バレーボール部が準優勝をして、剣道部女子団体がベスト8の5位通過で、それぞれ関東中学校体育大会に、個人では、卓球男子個人シングルスが、そしてすでに出場権を得ていた水泳男子200m個人メドレー・100m背泳で同大会に出場しました。8月3日(火)、役場庁舎で行われた壮行会では、出場する部の代表選手が抱負を述べた後、滑川町長・吉田昇様から激励の御言葉をいただきました。応援していただいたり、支えてくださる多くの皆様に深く感謝申し上げます。

<県大会、関東大会等の主な結果は裏面>

・「さすがです。滑中生！」

夏休み中の活躍

学校総合大会比企地区予選を勝ち抜いた部活動が、この夏休み中に、県大会や関東大会で活躍しました。

また、吹奏楽部は7月31日に行われた西部地区吹奏楽コンクールを見事金賞で勝ち抜き、県大会へ進みました。

我が、滑川中生は日頃の練習の成果を發揮し、素晴らしい成果を発揮してくれました。結果は以下のとおりです。

【県大会の結果】

○女子バレー	ボール	県大会第2位 関東大会出場
○女子剣道	団体	県大会第5位 関東大会出場
	個人	高橋 2回戦敗退、
○男子剣道	個人	板倉 2回戦敗退・赤崎 3回戦敗退
		小梅 ベスト16・中根 1回戦敗退
○男子卓球	個人	長島 1回戦敗退
○水泳<男子>	田中	石森 12位 関東大会出場
	吉川	100m背 2位 200m個メ 5位 100m平 31位 200m平 23位
<女子>	久保	100mバタ 56位 200mバタ 35位
		久保・西村・戸口・大塚 4×100mR 4位 大塚・戸口・久保・西村 4×100mメドレーR 失格
○吹奏楽部		県大会銅賞

【関東大会の結果】

○女子バレー	ボール	1回戦敗退
○女子剣道	(団体)	予選リーグ敗退(1勝1敗)
○卓球		石森 シングル 一回戦敗退
○水泳		田中 風馬 100m背 10位 200m個メ 25位

【陸上比企地区大会の結果】

<男子>

○1年100m	大石	3位(県)
○100m	森田	「3年」2位(県) 200m森田3位(県)
○400m	杉山	「3年」3位
○1500m	平野	「2年」(県) 小久保「3年」3位(県)
○1年1500m	小林	(県)、大石(県)
○3000m	小久保	「3年」(県) 1位、平野「2年」3位(県)
○4×100mR	秋山・石田・杉山・森田	2位
○走高跳	林	(3年) 2位
○走幅跳び	石田	(3年) 3位

<女子>

○1年800m	諸貫	1位(県)、戸口(2位)(県)
○1500m	戸口	(1年) 3位(県)、浅見(県)
○2年200m	佐藤	(県)
○3年100m	大澤	(県)

【陸上県大会の結果】

○1年100m	大石	(予選敗退)
○男子100m	森田	(予選敗退)
○男子1500m	平野	(予選敗退) 小久保(決勝進出)
○1年女子800m	戸口	(5位)、諸貫(予選敗退)
○男子200m	森田	(予選敗退)
○1年1500m	小林	(20位)、大石(58位)
○男子3000m	小久保	(11位)、平野(12位)
○2年女子100m	佐藤	(予選敗退)
○3年女子100m	大澤	(予選敗退)
○女子1500m	戸口	(26位)、浅見(59位)

行事予定

9月

1	水	始業式 部活動なし、駅伝結団式 英検集金(2日まで)
2	木	避難訓練
3	金	作品展示準備(6校時)
4	土	
5	日	
6	月	3年実力テスト、清掃なし
7	火	作品展(9日まで)
8	水	水泳県大会
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	アサーショントレーニング(1年9:50~)
15	水	
16	木	比企新人陸上予選会
17	金	比企地区英語弁論大会
18	土	
19	日	
20	月	敬老の日
21	火	特別授業 【21日:十五夜】 (月1・月2・月3・月4・月5・火6)
22	水	生徒会本部役員選挙
23	木	秋分の日
24	金	委員会決定(5校時)、委員会(6校時) 特別授業(金1・金2・金3・金4・木6・金6)
25	土	
26	日	
27	月	生徒会本部役員任命式(5校時) 特別授業(月1・月2・月3・月4・木6)
28	火	特別日課・授業(5時間) (火1・火2・火4・火5・火6)
29	水	比企新人予選会(球技・武道) 特別授業3時間(給食なし)
30	木	比企新人予選会(球技・武道) 特別授業3時間(給食なし)・防災教育(3年)



【新型コロナウイルスへの対応のお願い】
現在、前例のない感染増となっています。
「自らが感染源となるない」よう、手洗いうがいなどの対応を行ってください。
尚、お子様に心配な様子が見られましたら、遠慮なく学校(担任等)に相談してください。